



ごあいさつ

本市は、平成23年度から平成32年度までの10年間のまちづくり計画として「第5次日高市総合計画」を策定し、将来都市像として掲げる『笑顔と元気を^{あした}未来へつなぐ 緑きらめくまち 日高』の実現に向けて、今日まで全力で取り組んでまいりました。

近年、本格的な人口減少・少子高齢化の進展をはじめ、地球規模での環境問題の深刻化や防災意識の高まりなど、本市を取り巻く環境は大きく変化しています。

また、市民ニーズは生活様式や家族形態の変化などにより、多様化、高度化しており、今後はより柔軟で迅速な行政運営が求められています。

こうした状況を踏まえ、前期5年間における取組み成果と課題、新たなまちづくりに向けた市民ニーズ等を把握・分析するとともに、本市の歴史、文化、自然環境、産業、人材等の恵まれた特性を生かし、本市の魅力を最大限発揮していくため、今後5年間に取り組むべき施策を掲げた「後期基本計画」を策定いたしました。

まちづくりの一番の基本は、「人づくり」にあります。この後期基本計画では、次世代を担う子どもたちに、笑顔と元気を次世代につないでいけるよう、重点的・優先的に推進すべき施策の方向を定めました。市民の皆さんからの声を受け、「子育て世代応援体制の充実」、「市民が安心して生き生きと生活できる福祉のまちづくり」、「暮らしを支える公共交通、道路環境の改善」、「防災・防犯力の強化による安心安全なまちづくり」、「地域資源を生かした産業の活性化」、「協働による自立・持続可能なまちづくり」の施策に力を入れて推進してまいります。

それぞれの分野において効果的な施策を着実かつスピード感をもって推進し、本市が暮らしの場として、産業活動の場として選ばれ、皆さんが住み続けたいと思えるまちとなるよう、市民の皆様との協働により、誠心誠意取り組んでまいります。

結びに、本計画の策定に当たり、市民の皆様から多くのご意見をいただくとともに、行政経営審議会委員の皆様、市民会議に参加された皆様には熱心な協議・審議をいただきましたことに心より感謝を申し上げ、ごあいさつといたします。

平成28年3月

日高市長 谷ヶ崎 照雄

